

シンビオ社会研究会 平成 21 年度技術交流会

(日本原子力学会 HMS 研究部会 HMS 専門委員会との合同開催)

シンビオ研究会の恒例行事の技術交流会は、今回は、「経年劣化診断のための状態監視技術の動向」をテーマに、下記のごとく 3 件の講演を企画しました。ふるってご参加くださいますよう案内いたします。

日 時：平成 22 年 1 月 22 日(金) 2 時～5 時半

場 所：京大会館 102 号室 (京大会館へは、下記 URL 参照)

(<http://www.kyodaikaikan.jp/access.html>)

プログラム

第 1 部 2 時～4 時 15 分

司会 五福 明夫 (岡山大学)

講演 1：電磁超音波法とガイド波の組み合わせによる減肉配管の状態監視技術

講師 神戸大学工学研究科

教授 小島 史男 氏

講演 2：高調波による電気設備診断技術

講師 アルカディア・システムズ株式会社

常務取締役 新田 純也 氏

休憩

第 2 部 4 時 30 分～5 時 30 分

司会 長松 隆 (神戸大学)

講演 3：原子力プラントの設備診断技術の適用状況

講師 関西電力株式会社 原子力事業本部
プラント・保全技術グループ
マネジャー 出野 利文 氏

懇親会 SR 会議室： 5時半以降開始 (参加費 2000 円、講師・学生無料)

参加問い合わせ・申し込み先

懇親会参加の有無を含め下記 シンビオ社会研究会事務局 にメールで 1月15日までにご連絡
ください。

シンビオ社会研究会 事務局 張 奇 zhangqi@energy.kyoto-u.ac.jp